

【様式1-1】

柏市 道路付属物長寿命化修繕計画

令和7年3月

柏市 土木部 道路保全課

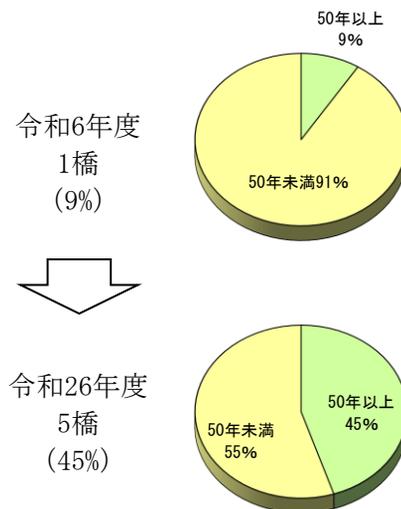
1. 長寿命化修繕計画の目的

1) 背景

柏市では令和7年3月(2025年)現在11橋の歩道橋を管理している。これらのうち、建設後50年を経過する橋梁は9%であるが、20年後の令和26年(2045年)には45%まで増加する。

高齢化を迎える歩道橋群に対して、事後保全型の維持管理を続けた場合、歩道橋の修繕・更新に要する費用の増大が懸念されることから、平成24年度に「柏市橋梁長寿命化修繕計画」を策定した。事後保全型から損傷が軽微な段階で計画的な修繕を行う予防保全型の維持管理へと移行し、橋梁の寿命を延ばすことで、将来的な財政負担の低減及び道路交通の安全性の確保を図っている。

平成26年度には5年に1度の頻度で行う近接目視による点検が法定化され、平成30年度に1巡目、令和5年度に2巡目の定期点検が完了した。



2) 目的

このような背景から、「柏市道路付属物長寿命化修繕計画」について、これまでに実施した定期点検結果及び修繕工事の実績を踏まえた内容の更新を行うことを目的とする。また、新技術の活用及び既存の歩道橋の集約・撤去についても積極的に取り組むことで、歩道橋の維持管理に関わるコストの縮減も図る。

2. 長寿命化修繕計画の対象歩道橋

長寿命化修繕計画が対象とする歩道橋は柏市が管理する11橋である。今回計画より「正連寺歩道橋」が対象となった。

	市道 1級	市道 2級	市道 その他	合計
全管理歩道橋数	0	0	11	11
うち計画の対象歩道橋数	0	0	11	11
うちこれまでの計画策定歩道橋数	0	0	10	10
うち令和6年度計画策定歩道橋数	0	0	11	11

長寿命化修繕計画の対象：全管理歩道橋(11橋)

3. 健全度の把握及び日常的な維持管理に関する基本的な方針

1) 健全度の把握の基本的な方針

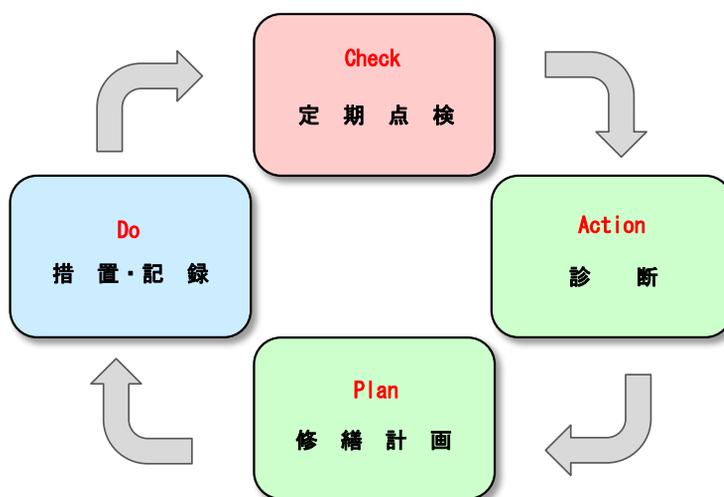
定期点検や日常的な維持管理によって得られた結果に基づき、歩道橋の損傷を早期に発見するとともに歩道橋の健全度を把握する。

2) 日常的な維持管理に関する基本的な方針

日常的な巡回道路パトロールにより損傷の早期発見を行う。

3) 維持管理のマネジメントサイクル

長寿命化修繕計画の策定後も計画の実施状況、定期点検により確認した経年による損傷の発生、進行を把握し、これまでに得た蓄積データや、この間に開発された新たな技術を活用してPDC Aサイクルによる継続的な改善活動に取組み、歩道橋の長寿命化につながる適切な対策を行う。



4. 対象歩道橋の長寿命化及び修繕・架替えに係る費用の縮減に関する基本的な方針

柏市が管理する歩道橋のうち、架設後50年を超える歩道橋は現在9%である。20年後の2045年には45%まで増加し、近い将来一斉に更新時期を迎えることが予想される。したがって、計画的かつ予防的な修繕対策の実施により、修繕及び更新に要するコストの縮減を目指す。

5. 修繕計画の優先順位及び歩道橋の健全度

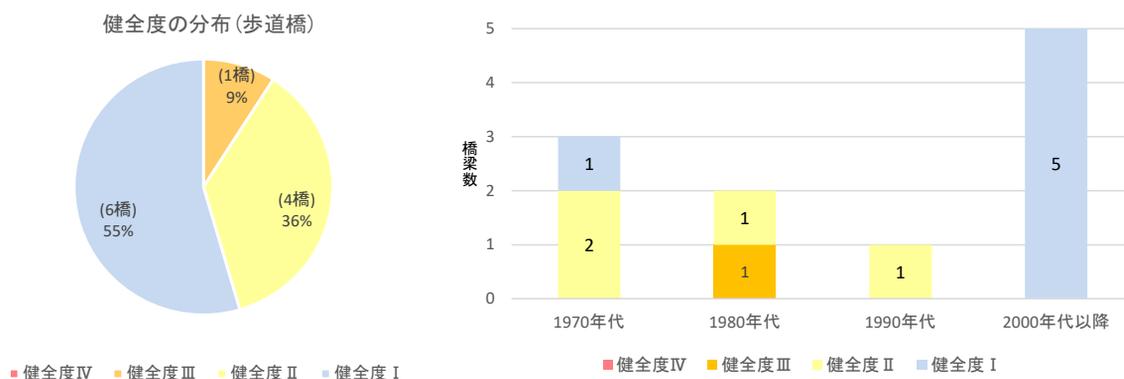
1) 優先順位

長寿命化修繕画の優先順位は、以下の重要性を考慮して決定する。

- ・定期点検の健全性の診断に基づき、健全性の低い（劣化している）歩道橋を優先する。
- ・個々の歩道橋の立地条件、規模、使用形態などを考慮した優先順位の高い歩道橋を優先する。

2) 歩道橋の健全度

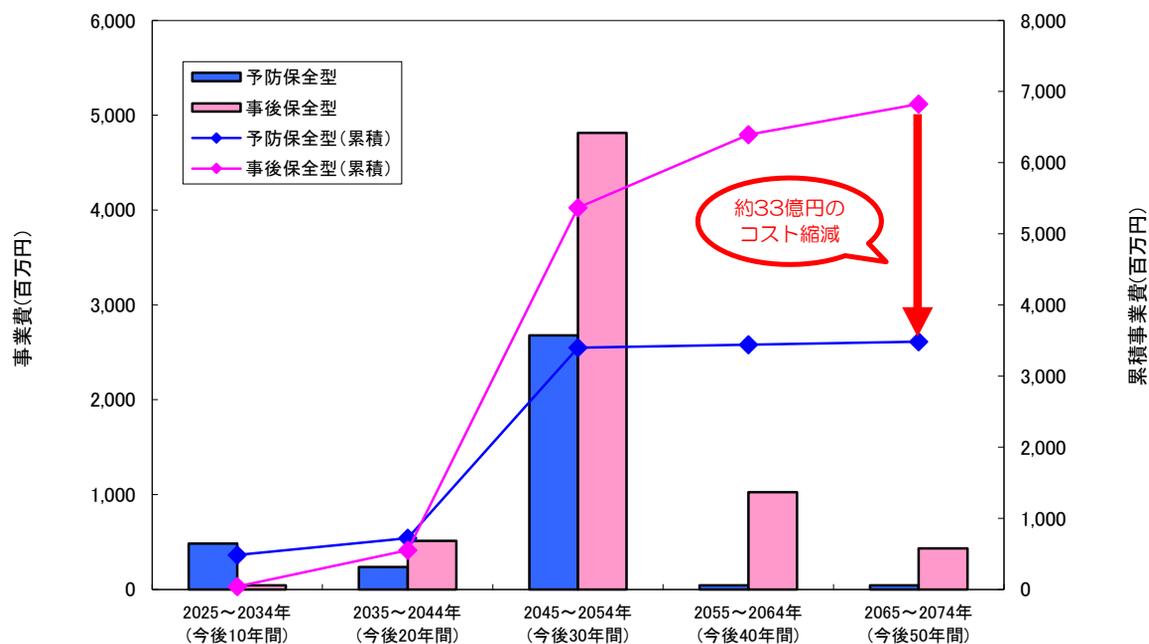
過年度定期点検における健全度の分布を以下に示す。対策が必要と判断される健全度Ⅲ又は健全度Ⅱの割合は全体の9%(1橋)である。



6. 長寿命化修繕計画による効果

長寿命化修繕計画の対象である11橋の歩道橋について、予防保全型の維持管理、事後保全型の維持管理を行った場合に必要な事業費の比較を行った。今後50年間の事業費を比較すると、事後保全型による維持管理にかかる費用が68億円であるのに対し、予防保全型の維持管理にかかる費用は35億円となり、コスト削減効果は33億円となる。

また、損傷に起因する通行制限等が減少し、歩道橋の安全性・信頼性が確保される。



7. 新技術の活用

限られた予算の中で歩道橋の維持管理を行うために、新技術の積極的な活用を行う。柏市では、今後の10年間で定期点検に新技術を活用し、約1,200万円のコスト削減を目指す。

また、長期的には定期点検に加え、新技術を活用した修繕工事も行い、100年間で約5億円のコスト削減を目標に新技術の活用を推進する。

8. 撤去・集約

歩道橋の集約・撤去を推進し歩道橋の維持管理コストの削減を図ることが必要である。柏市では、今後の10年間で1橋の集約・撤去を検討し、約8,000万円のコスト削減を目指す。

9. 計画策定担当部署および意見聴取した学識経験者等の専門知識を有する者

1) 計画策定担当部署

柏市 土木部 道路保全課 tel : 04-7167-1402

2) 意見を聴取した学識経験者等の専門知識を有する者

日本大学 生産工学部 土木工学科 水口和彦教授

10. 対象歩道橋ごとの概ねの次回点検時期及び修繕内容・時期又は架替え時期

様式1-2による。

【様式1-2】

整理番号	管理番号	橋梁名	路線名	橋長	幅員	架設	供用	橋梁の種類	所在地	最新点検年次	次回点検年次	判定区分	対策の内容・時期								対策内容 (代表工種)	新技術の活用			
				(m)	(m)	年度	年度						R7 (2025)	R8 (2026)	R9 (2027)	R10 (2028)	R11 (2029)	R12 (2030)	R13 (2031)	R14 (2032)			R15 (2033)	R16 (2034)	
174	0401	大津ヶ丘第一歩道橋	70100号線	46.40	4.15	1977	48	鋼単純鉄桁橋	柏市大津ヶ丘一丁目46番先～二丁目1番先	R4	R9	II			点検					点検	設計	修繕	塗替塗装工 断面修復工	有	
176	0402	桜台歩道橋	01071号線	58.53	3.50	2001	24	2径間連続鋼ラーメン箱桁橋	柏市柏912番先～同932番先	R2	R7	II	点検						点検						無
191	0403	正連寺歩道橋	—	83.46	2.50	2018	7	鋼単純ラーメン橋	柏市正連寺先	R2	R7	II	点検						点検						無
175	2104	大津ヶ丘第二歩道橋	01116号線	36.95	4.00	1978	47	鋼単純鉄桁橋	柏市大津ヶ丘三丁目1番先～同四丁目5番先	R3	R8	II		点検					点検	設計	修繕		塗替塗装工 断面修復工	有	
163	2202	南柏駅東口ペDESTリアンデッキ	01068番線	105.00	4.80	2005	20	鋼床版鉄桁橋	柏市南柏中央13番先～同14番先	R4	R9	II			点検					点検					無
164	2203	棟間通路	01068号線	10.00	6.80	2005	20	鋼単純鉄桁橋	柏市南柏中央6番先～同7番先	R4	R9	II			点検					点検					無
167	2206	柏駅西口広場横断歩道橋	01075号線	124.26	6.25	1996	29	鋼床版箱桁橋	柏市旭町一丁目1番先～末広町1番先	R5	R10	II			修繕	点検					点検		塗替塗装工 断面修復工	有	
171	2207	柏たなか駅前歩道橋	03246号線	54.50	6.60	2005	20	RC2径間連続床版橋	柏市小青田291	R2	R7	II	点検						点検						無
172	2208	松葉第一歩道橋	01036号線	76.62	3.60	1982	43	鋼4径間連続鋼鉄桁橋	柏市松葉町一丁目19番先～同四丁目1番先	R3	R8	II		点検・修繕					点検				塗替塗装工 断面修復工	有	
173	2209	松葉第二歩道橋	03014号線	64.15	3.60	1982	43	RC2径間連続中空床版橋	柏市松葉町六丁目12番先～同四丁目5番先	R3	R8	III		点検・設計	修繕				点検				断面修復工 橋面防水工	無	
180	2210	柏駅東口歩行者専用嵩上式広場	その他	145.30	39.30	1973	52	RCラーメン橋、鋼鉄桁橋	柏市柏一丁目1番先	R3	R8	II		点検						点検					無